型式名	R-813PMS-202

ガス赤外線ストーブ
取扱説明書

43-444型

もくじ

ページ

ご愛用の皆様へ

このたびは、ガス赤外線ストーブをお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

- ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただき安全に正しくお使いください。
- 幼いお子様にはさわらせないでください。
- 別添の保証書の内容をよくご確認のうえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにて再購入してください。
- この機器は国内専用ですので海外で使用しないでください。

大阪ガス

安全上のご注意 （必ずお守りください）

この機器を安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

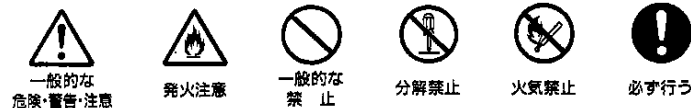
表　示	意　味
⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されることを表しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される、および物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

絵表示について次のような意味があります。

一般的な危険・警告・注意

発火注意

一般的な禁止

分解禁止

火気禁止

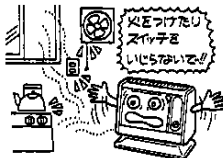
必ず行う

⚠危険

●ガス漏れ時使用厳禁

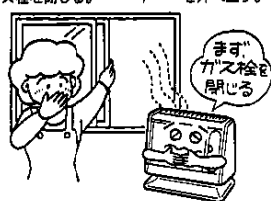
ガス漏れに気づいたときは

火気禁止

ガス漏れに気づいたときは①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具（換気扇その他）のスイッチの「入・切」や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。
炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

必ず行う

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉じる。

②窓や戸を開けガスを外へ出す。

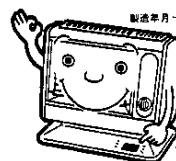
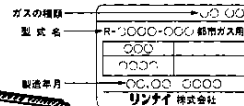
③お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに連絡してください。

⚠警告

●使用ガスについて

使用ガスを確かめる

確認する

機器本体銘板に表示してあるガス（ガスグループ）以外では使用できません。
表示のガスが一致しない場合は、不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険性があり、爆発点火および機器の故障の原因になります。また、やけどのおそれがあります。

転居されたときにも、ガスの種類を必ず確認してください。

●火災予防

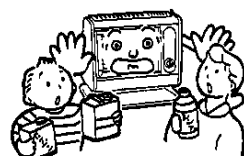
燃えやすいものからは離して設置

発火注意

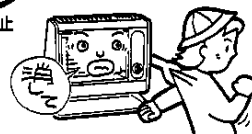
機器の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。また、機器を設置の際は、家具・壁・カーテンなど燃えやすいものに近づけないでください。
火災の原因になります。

可燃性ガスの近くで使用しない

禁　止

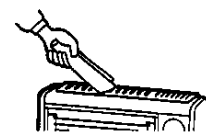
ガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを近くで使用している際は、機器を使用しないでください。
引火・爆発のおそれがあります。

火を消し忘れない

禁　止

火をつけたまま就寝や外出は絶対にしないでください。
予期せぬ事故の原因になります。

機器にはものを入れない

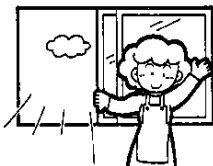
禁　止

機器の中に紙、布、異物などを入れたりふさいだりしないでください。
不完全燃焼や火災の原因になります。

必ずお守りください　⚠警告

●換気必要

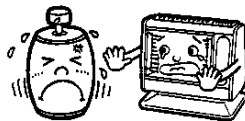
換気のご注意

換気する

使用中は30分に1回、1分間程度換気扇を回すか、窓を開けるなどしてお部屋の空気を入れ替えてください。
空気中の酸素が減少し、不完全燃焼による一酸化炭素中毒の危険性があります。

●スプレー缶厳禁

スプレー缶を機器の前に置かない

禁　止

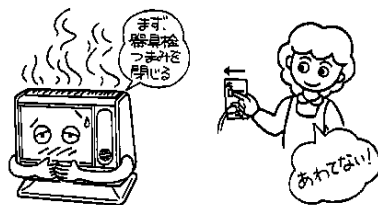
スプレー缶（殺虫剤、ヘアースプレーなど）を機器の前方に置かないでください。
スプレー缶の爆発の原因になります。

●異常時の処置

異常時には

必ず行う

ご使用中に異常な燃焼、におい、異常音がするなどふだんと違った状態になったときや、地震、火災など緊急の場合は、あわてず①～②の処置をしてください。
そのままにしておくと、爆発や火災の原因になります。
異常を感じたときは「故障かな?と思ったら」（16ページ）を参照してください。

①器具栓つまみを閉じる。 ➡ ②ガス栓を閉じる。

⚠警告

●ガス事故防止

ガス接続はガスコードを使用する

必ず行う

ガスの接続は、必ず当社指定のガスコードを使用してください。

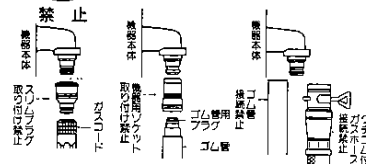
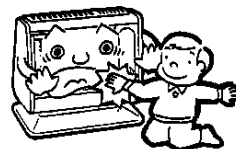
ガスコード接続のご注意

禁　止

- スリムプラグ取り付け禁止
- 機器用ソケット取り付け禁止
- ガスコード以外のガスホース接続禁止

●使用上の注意

幼いお子様にはさわらせない

禁　止

幼いお子様にはさわらせないでください。
やけどやケガをするおそれがあります。

●分解禁止

機器を分解しない

分解禁止

ガードや点検フタ以外は絶対に分解しないでください。
不適当な分解や組み立ては思わぬ事故のもとになります。

⚠注 意

●使用上の注意

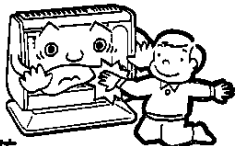
やけどに注意

禁　止

使用中および使用直後は、器具栓つまみ以外は高温になっておりますので手を触れないでください。
やけどのおそれがあり危険です。

機器に乗らない

禁　止

機器の上に腰かけたり、乗ったりしないでください。
落下・転倒などにより、ケガの原因になることがあります。

●火災予防

火をつけたまま移動しない

禁　止

火をつけたまま持ち運びしないでください。
ガスコードが抜けたり、折れたりしてガス漏れや異常燃焼の原因になります。
また、やけどの原因にもなり危険です。

落下物に注意

禁　止

たなの下など、落下物の危険のあるところでは使用しないでください。
火災のおそれがあります。

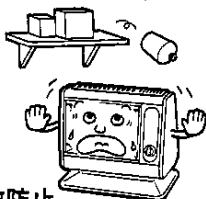
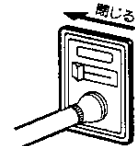
用途について

禁　止

衣類の乾燥など暖房以外の用途には使用しないでください。
衣類が落下して火災になったり、思わぬ事故につながります。

●ガス事故防止

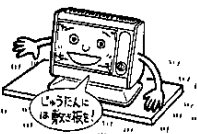
ガス栓を閉じる

ガス栓を閉じる

使用後は必ず器具栓つまみを閉じ、消火したことを確かめてください。
お出かけや、長時間使用しないときは、ガス栓を必ず閉じてください。

お部屋のガス栓（例）

●設置場所

じゅうたんの上で使用する場合

必ず行う

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は機器の下にじょうぶで不燃性の敷き板などを敷いて水平にしてください。
じかにじゅうたんの上に置くとじゅうたんが変色することがあります。

禁　止

また、電気カーペット・床暖房の上には設置しないでください。
機器の重みで電気カーペット・床暖房が故障する場合があります。

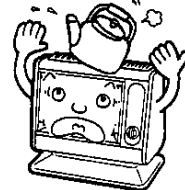
特殊な場所は避ける

禁　止

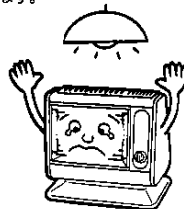
乾燥室・温室・動植物の飼育室など、特殊な場所では絶対に使用しないでください。
植物が枯れたり動物が死亡するおそれがあります。

水のかかる場所へ設置しない

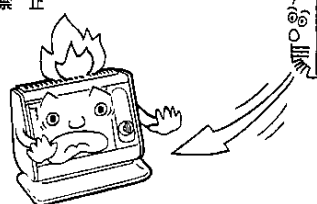
水のかかる場所には設置しないでください。また、上部ガードの上になべやヤカンなどを乗せないでください。
お湯がこぼれて消火したり、落下してやけどの原因となります。

禁　止

樹脂製品に注意

禁　止

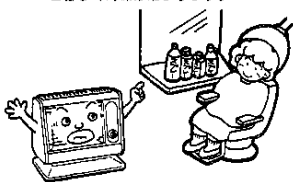
樹脂製の照明器具の下で使用しないでください。
照明器具のかさなどが変形することがあります。

風に注意

禁　止

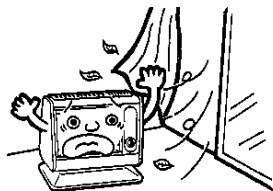
エアコンや扇風機などの風を機器に当てないでください。
風により消火したり、異常燃焼の原因になります。

気をつけていただきたいこと

一般家庭用製品です

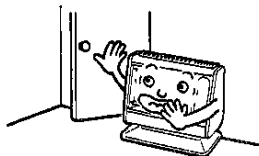
禁止

この機器は、一般家庭用としてつくられています。理・美容院・工場など、スプレーや化学薬品を使用したり、綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。
機器の故障や、有害なガスや腐食性ガスの発生により金属がさびたりする原因になります。
また、業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。

機器に強い風を当てない

禁止

強い風の吹き込む所では使用しないでください。
炎が風で消えたり、異常燃焼の原因になります。

ドアの近くに置かない

禁止

ドアの近くなどに置かないでください。
機器の転倒ややけどなどのおそれがあり危険です。

結露に注意

換気する

この機器は室内燃焼機器のため、気密の高いお部屋などでは、壁や天井が結露する場合がありますので、換気をしてください。

機能と特長

このガス赤外線ストーブは、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。
ぜひ、あなたのお部屋で活躍させてください。

能力2段切替装置付

お部屋の状態に合わせ、「全開」「半開」の2段階に切り替え経済的に使用できます。

☞ 13ページ参照

不完全燃焼防止装置付

お部屋の酸素不足などによる、不完全燃焼を防ぐ安全装置付です。
自動的に消火します。

☞ 17ページ参照

立消え安全装置付

ご使用中に炎が消えてしまったときにガスを止め、生ガスの放出を防止します。

☞ 17ページ参照

転倒時消火装置付

機器が倒れたり、強い衝撃が加わったとき、自動的に消火し事故を防ぐ安全装置付です。

☞ 17ページ参照

各部のなまえとはたらき

ガス赤外線ストーブの各部のなまえとはたらきをご紹介します。

〈正　面〉

上部ガード

ガード
反射板を掃除するときにはずします。
☞ 15ページ参照

反射板

ご注意ラベル
使用上での注意事項が表示してあります。
ご使用前にお読みください。

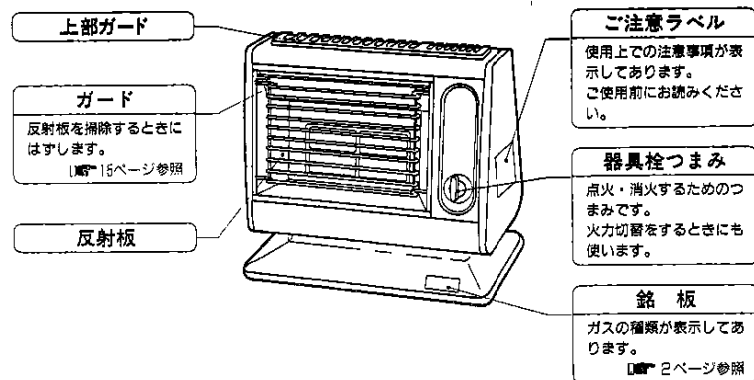
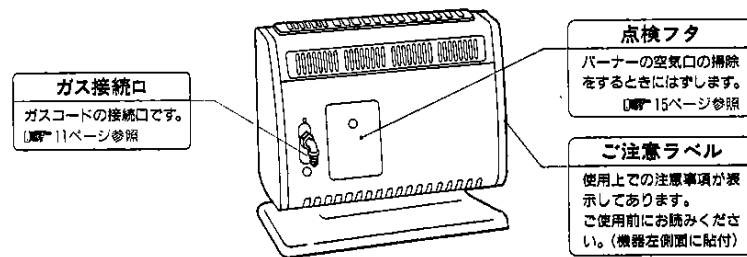
器具栓つまみ
点火・消火するためのつまみです。
火力切替をするときにも使います。

銘　板
ガスの種類が表示してあります。
☞ 2ページ参照

〈背　面〉

ガス接続口
ガスコードの接続口です。
☞ 11ページ参照

点検フタ
バーナーの空気口の掃除をするときにはずします。
☞ 15ページ参照

ご注意ラベル
使用上での注意事項が表示してあります。
ご使用前にお読みください。(機器左側面に貼付)

機器の設置

設置前の準備と確認

●梱包を取ります。

各部分のあて紙やテープなど包装部材を取り除きます。
ガス接続口には、輸送・保管時におけるゴミ混入防止のためキャップがついています。
取りはずして使用してください。

設置場所について

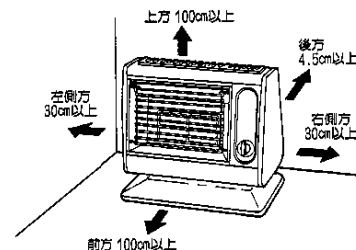
●火災予防のために

⚠注意

必ず行う

周囲の可燃物からはじゅうぶん離してください。

機器の前方は　100cm以上
後方は　4.5cm以上
上方は　100cm以上
両側方は　30cm以上
燃えやすいものから離してください。

⚠注意

必ず行う

毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、じょうぶで不燃性の敷き板などを敷いて水平になるようにしてください。

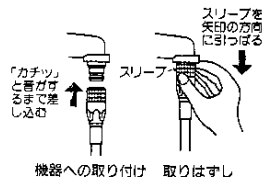
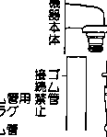
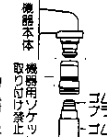
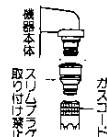
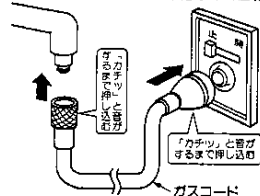
ガスの接続

⚠警告

必ず行う

● ガスの接続は必ず当社指定のガスコードを使用してください。

禁止

● スリムプラグ取り付け禁止
● 機器用ソケット取り付け禁止
● ガスコード以外のガスホース接続禁止

● 機器の接続口、ガス栓とともに「カチッ」と音がするまで確実に押し込んでください。

お願い

● ひびわれたりして古くなったガスコードは、必ず取り替えてください。
● ガスコードが、折れたり、ねじれたりしないようにできるだけ短く接続してください。
● ガスコードは、機器の下を通したり、機器の高温部に触れないようにしてください。
● ガスコードは、他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。
● ガス接続部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因となりますので、ていねいに清潔にお取り扱いください。また、お使いにならないときは、キャップをガス接続口にはめてください。

● 機器への取り付けにおいて不明な場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

使用方法

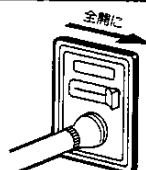
点火前の準備と確認

⚠警告

確認する

1 機器の近くにスプレー缶や燃えやすいものがないことを確認してください。

禁止

2 ガスの接続が確実であること、器具栓つまみが「止」になっていることを確かめ、お部屋のガス栓を全開にします。

お部屋のガス栓(例)

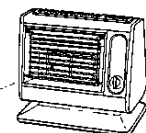
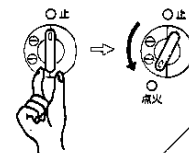
点火のしかた

器具栓のつまみを点火の方向へ回します。

● 器具栓つまみを途中で止めずに点火の方向へゆっくりいっぱいに回します。

●「カチッ」と音がして点火します。

● 点火を確認してから器具栓つまみを15秒程持ちつづけます。

● 器具栓つまみより手を離してからバーナーの着火(バーナー表面が赤熱します)を確かめてください。

バーナーに着火したことを確かめます。

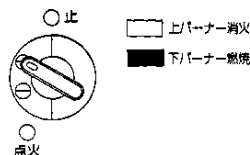
お願い

● 点火の際は、機器に顔を近づけないでください。
● はじめて点火するときは、ガスコード内に空気が入っていて点火しにくいことがあります。この場合は、空気が抜けるまで点火操作をくり返してください。
● 点火しなかったり、器具栓つまみから手を離したときバーナーの火が消えるときには、すぐに器具栓つまみをいったん「止」の位置に戻してからあらためて点火操作をくり返してください。
● この機器はガス量のしぼれない構造になっているため、器具栓つまみを点火操作の途中で止め、手を離すと「止」の方向へ戻ってしまいます。

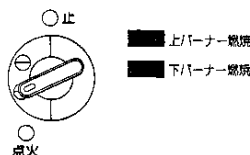
火力切替のしかた

点火後器具栓つまみより手を離しますと、
全開「⊖」表示の状態になります。

全開から半開にしてご使用の場合

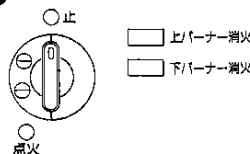
●器具栓つまみを半開「⊖」表示の位置に戻します。

半開から全開にしてご使用の場合

●器具栓つまみを全開「⊖」表示の位置にします。

●バーナーに着火し赤熱するのを確かめてください。

消火のしかた

器具栓つまみを「止」の位置へ戻します。

●器具栓つまみを「止」の方向へいっぱい回します。

●「止」の位置へ戻ると消火します。必ず消火したことを確かめてください。

お願い

●はじめて使用されたとき、煙やにおいが出る場合がありますが、部品に付着した油などが焼けるためで異常ではありません。しばらく換気しながらご使用ください。

●ガス量をしぼると放射効果が落ちるばかりでなく、不完全燃焼を起こすおそれがありますので、ガス栓は全開でお使いください。

●点火初期にバーナー上下の赤熱状態が違うことがありますが、数分後にほぼ同一になります。

●点火初期に数分間燃焼音(ブーブー音)がする場合がありますが異常ではありません。

●点火時や消火時に金属の伸縮音(ピチピチ音)がすることがありますが異常ではありません。

●常時燃焼型パイロットバーナーを採用していますので、機器をご使用中はパイロットバーナーが燃焼し続け消火しません。

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

⚠警告

分解禁止

●ガードや点検フタ以外は、絶対に分解しないでください。不適当な分解や、組み立ては思わぬ事故のもとになります。

日常の点検

●ガスコードは折れたり、ひびわれたりしていませんか?

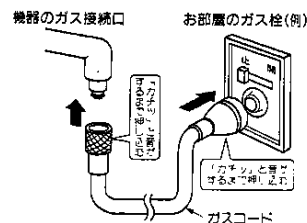
●ガスコードや接続部からガスが漏れていないか、ときどき石けん水をつけ、泡がでないことを確認してください。

⚠警告

必ず行う

●ひびわれたり、差し込み部がゆるんだガスコードは、必ず取り替えてください。

●ガスコードは正しく接続されていますか?

●ガスコードはガス栓・機器のガス接続口とも"カチッ"と音がするまでじゅうぶんに押し込み、接続してください。

お願い

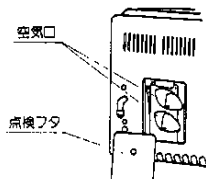
●日常の点検・お手入れの際にはガス栓を閉じ、機器がじゅうぶんに冷えてから行ってください。

●機器本体には安全に関するご注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようにご注意ください。
もし、はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスで新しいラベルをお買い求めのうえ、張り替えてください。

お手入れ

（お願い）
●お手入れは、ケガを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。

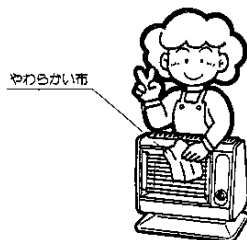
●バーナー空気口のお手入れ

●長期間使用しますと機器内にほこりが入り、バーナー空気口（空気取り入れ部）などにほこりがたまり、バーナーの赤熱具合が悪くなることがあります。この場合は、電気掃除機などで取り除くか点検を依頼してください。また、定期的なお手入れをおすすめします。

空気口は点検フタをはずし（ネジで固定してあります）掃除してください。

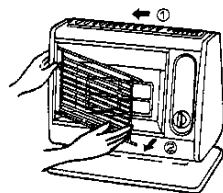
（お願い）
●機器内部の部品は調整してありますので触れたり、変えたりしないでください。

●機器のお手入れ

汚れたらそのつどお手入れをしてください。

●やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。
特に汚れのひどいときには、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。

●反射板のお手入れ

反射板はガードをはずしてお手入れします。お手入れを長期間しないとほこりがたまったり、暖房効果が悪くなります。

●ガードのはずし方
① ガードを左へいっぱい押す。
② 右側を手前へ引くとはずせます。

（お願い）
●機器・反射板のお手入れは、消火後機器がじゅうぶんに冷えたのを確かめてから行ってください。
●化学ぞうきんやベンジン、シンナーなど揮発性のものは、絶対にご使用にならないでください。
塗装の色があせたり、樹脂の部品が変色したりします。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

原因 ＼ 現象	点火しない・点火しにくい	器具栓つまみより手を離すと消火する	ガスくさい	着火・火移りしにくい	爆発的に着火する	使用中に消火した、消火しやすい	バーナーがじゅうぶんに赤熱しない	点火時に「ポッ」という音がする	点・消火後「ピチピチ」という音がする	はじめて使用するとき煙やにおいがでる	処置方法（理由）	参照ページ
ガス栓の開きわすれ	●										ガス栓を全開にする	12
ガス栓の開きが不じゅうぶん	●	●		●	●	●	●					
ガスコードの接続が不完全	●	●	●	●		●	●				ガスコードを確実に接続する	11
ガスコード内に空気が残っている	●	●		●							点火操作をくり返す	12
ガスコードの折れ、まがり、つぶれ	●	●		●		●	●				ガスコードの折れ、まがりを直す	11
ガスコードのひびわれ、穴あき	●	●	●	●		●	●				ガスコードを交換する	11
長時間換気をせずに使用している						●					部屋を換気する	3
バーナーの空気口にほこりが詰まっている						●	●				空気口の掃除をする	15
機器が転倒した						●					機器を起こす	17
器具栓つまみの操作が不じゅうぶん	●	●									器具栓つまみをいっぱいにまわす	12
器具栓つまみの保持時間が不足	●	●									器具栓つまみの保持時間を長くする	12
機器に強い風が当った						●					部屋の窓や戸を閉める	7
故障ではありません								●			点火するときの音です	—
									●		機器内部の膨張・収縮音です	13
										●	しばらく換気しながら使用する（油などが焼けるためです）	13

⚠警告

禁止

絶対にお客様ご自身で修理なさらないでください。
不備がありますと、火災・感電などの原因になります。

●このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

安全装置が作動したときの処置

使用中にバーナーが消火したときは、すぐに器具栓つまみを消火の状態に戻してガスを止め、さらにお部屋のガス栓も閉じて、安全装置が作動していないか調べてください。

安全装置	働き	原因	処置方法
立消え安全装置	使用中に炎が消えてしまったとき、ガスを止め消火します。	ガスコードがつぶれたり、ガス栓の開きが少なかったときや、強い風が吹いたときなどにおこります。	点検後、再点火してください。
不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に、ガスを止め消火します。	ガスが正しく燃えるためには、ガスの6〜10倍もの空気が必要です。閉めきった部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、不完全燃焼して、一酸化炭素が発生する危険があります。バーナーの空気口のほこりが詰まっても同様です。	じゅうぶんに部屋の換気を行い、バーナーの空気口部の掃除を行った後、再点火してください。 15ページ参照
転倒時消火装置	機器が倒れたり、強い衝撃が加わったときに、ガスを止め消火します。	機器が倒れたときなどにおこります。	いったん器具栓つまみを「止」にし、再点火してください。

●安全装置が作動した後、点検して再点火しても、たびたび同じように作動をくり返すような場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

保管とアフターサービス

保　管（長期間使用しない場合）

⚠注意

●ガス栓を閉じ、ガスコードをガス栓から取りはずしてください。

●機器の点検・お手入れをしてから保管してください。

- 各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけてください。
- 特にガス接続口には、ほこりやごみが入ってガス通路を詰まらせないように、付属のキャップをしてください。
- 湿気やほこりの少ないところに保管してください。
- ベランダなど直射日光の当たる場所や高温になるところでの保管は、変色や変形のおそれがありますのでお避けください。
- お求めになったときの箱に入れておかれると便利です。

アフターサービスについて

●サービスのお申し込み

16ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。

⚠警告

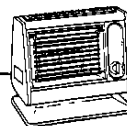
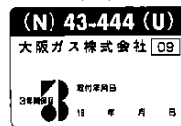
禁止

確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

(1) 品　　名……ガス赤外線ストーブ
(2) 品　　番……左側面下部に張ってあります。

（例）

(N) 43-444 (U)
大阪ガス株式会社 09
3年間保証　取付年月日　19　年　月　日

(3) 現　　象（できるだけくわしく）
(4) お名前・ご住所・電話番号・道順（できるだけくわしく）

●転居されるとき

⚠警告

連絡する

ガスには都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスまたは転居先のガス事業者にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

●転居にともなう調整や改造の費用は、保証期間内でも有料となります。

●保証について

この機器には、保証書がついています。

●保証期間中は

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。くわしくは、保証書をごらんください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について

お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間について

● 補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造打切後7年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

●点検整備のおすすめ（有料）

● 長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に（3シーズンに1回程度）「点検整備」を受けられることをおすすめします。

●「点検整備」は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご用命ください。（有料）

●「点検整備」の内容は、下記の通りです。
① 機能部品の点検、確認
② 掃除整備

仕様

項目 ＼ 種別		43-444型	
		都市ガス　13A	LPガス
ガス消費量		4.42kW (3800kcal/h)	4.06kW (0.29kg/h)
暖房の目やす		木造11畳まで　コンクリート16畳まで	
外形寸法（mm） （高さ×幅×奥行）		416×514×277（ベース部270）	
質量（kg）		8.2	
ガス接続		ガスコード	
種類	設置の形態	すえ置式	
	給排気方式	開放式	
	放熱方式	放射式	
点火方式		圧電点火式	
安全装置		●立消え安全装置 ●不完全燃焼防止装置（熱電対方式） ●転倒時消火装置	
型式名		R-813PMS-202	

寸法図

単位：mm

MEMO